

1. 件名：高浜発電所1号機 計画的な出力降下について

2. 日時：令和6年2月5日 10:00～11:00

3. 場所：原子力規制庁 2階大会議室

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部検査グループ実用炉監視部門

村田統括監視指導官、小野上級原子炉解析専門官、小林主任監視指導官

関西電力株式会社（以下「関西電力」という。）

原子力事業本部 発電グループチーフマネジャー 他4名

高浜発電所 運営統括長 他7名

東京支社 技術グループ チーフマネジャー 他2名

5. 要旨

関西電力から、高浜発電所1号機で発生したB給水ブースタポンプ入口ベント管からの蒸気漏れを受けて実施している点検調査の状況について、面談資料を基に下記のとおり説明を受けた。

- ・外観観察結果については、ベント管頂部及び上部架台底部に接触痕等を確認した。
- ・外面浸透探傷試験の結果、円周方向に浸透指示長さ約35mmを確認した。
- ・放射線透過試験の結果、溶接部にブローホール、スラグ巻き込み、アンダーカット、溶け込み不良、融合不良が無いことを確認した。
- ・X線CTの結果、浸透探傷試験で確認した指示模様と同様の位置に約42mmの貫通指示を確認した。また、溶接部にブローホール、スラグ巻き込み、アンダーカット、溶け込み不良、融合不良がないことを確認した。
- ・破面観察の結果、応力腐食割れの様相は認められなかった。また、円弧状の模様の形状より0°付近の外表面を主起点としてき裂が発生し、90°及び270°の両方向へ進展したと考えられる。
- ・類似箇所の外面観察の結果、ベント管に外面腐食は認められず、周辺設備との干渉は無く、ベント管頂部と上部架台底部との隙間は確保されており、異常は認められなかった。また、浸透探傷試験の結果、異常はなかった。

6. 面談資料

- ・ B-FWBP入口ベント管 外観観察結果
- ・ B-FWBP入口ベント管 放射透過試験（RT）結果
- ・ B-FWBP入口ベント管 X線CT結果
- ・ B-FWBP入口ベント管 波面観察結果
- ・ 類似箇所の外面観察結果（C-FWBP入口ベント管）
- ・ 類似箇所の浸透探傷試験結果（C-FWBP入口ベント管）

以上